

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	7. 土木費	事業名	6. 調整池整備費						
項	2. 道路橋梁費	細事業名							
目	5. 河川費	担当課・係	土木課	(執行課: 土木課)					

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業							(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	14,030	要 求								14,030
決定額			決 定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	多彩なふれあいが広がるまちづくり/災害に強いまちづくり/貯留浸透施設を整備するとともに、市民が設置する貯留								
	【調整池の整備・改修に関する業務】	施策体系コード	05-03-01-50-10			事業番号	153-1				
	調整池機能を確保するため、施設の整備及び改修を実施します。	総事業費	59,250千円			事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			1,000	1,000	14,100	23,200	19,950				
(事業実施に関する根拠法令)											

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 施設の老朽化が著しいことから、宮前調整池のフェンス改修工事を実施する。また、治水対策の一環として、雨水貯留浸透施設設置工事補助金制度を活用し、雨水の流出抑制を図る。	(事業の目的) 施設内への進入による事故、浸水被害等を防止するため、調整池の整備・改修を実施する。	(事業の効果) 調整池の整備・改修を実施することにより、適正な機能管理、また、浸水被害等を防止することができる。
(事業実施上の問題点) 既存施設については、施設の設置から長期間が経過し、老朽化や機能上の問題が生じているため、計画的に改修整備や清掃を行う必要がある。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)